

請 願 第 1 1 号	平成27年2月24日受理
付 託 委 員 会	福祉常任委員会
件 名	介護保険料の大幅引き上げに反対する件
紹 介 議 員	植 田 進 議員 伊 原 忠 議員
請 願 要 旨	<p>八千代市は、来年度から始まる第6期介護保険事業において、第1号被保険者（65歳以上）の介護保険料を、高齢化の進行を理由に、基準額で一人月額4,580円（年額5万4,960円）とする条例改定案を3月議会に提出しようとしています。これは前期に比べ月額1,050円、年額にして1万2,600円の大幅引き上げです。生活保護受給者など第1段階の方まで27年度は年額3,500円の引き上げと聞いています。</p> <p>年金のたび重なる引き下げ、消費税の増額、医療費の窓口負担増などで暮らしを脅かされる高齢者にとって、1人年額平均1万2,000円以上の保険料引き上げは耐えがたい負担です。</p> <p>次期保険事業計画策定のため、市が昨年1月行った「ニーズ調査」では、高齢者の67.1%が「保険料の負担が大きい」「やや負担」と回答しています。また、「サービスは現状でいいから保険料を上げないで」「下げて」と回答した方は57.7%。「保険料が上がってもサービスの充実を」の回答15.8%を大きく上回っています。</p> <p>この声に応えるためには、現行25%という国庫負担率を少なくとも30%以上に引き上げることが緊急に求められています。</p> <p>「箱物行政をやめて、市民の命と暮らしを大切にする市政を」の高齢者・市民の願いに応え、市が下記の項目を実現するよう議会としての御尽力を心からお願いします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 介護保険料の大幅引き上げを行わないこと。 2. 介護保険事業への国庫支出金の増額を行うよう国に強く要望すること。